

東芝三菱電機産業システム株式会社

**4工場から2工場へ結集
回転機システム事業の生産体制強化について**

東芝三菱電機産業システム株式会社(TMEIC 社長:伍香 秀明)は、主力事業であるモータを中心とした回転機システム事業の体制強化を図るため、現在の4工場体制(京浜、三重、長崎、時津<長崎県>)を見直し、京浜事業所及び長崎事業所の2工場へ生産を結集致します。今回の施策により製品競争力と事業展開力をより一層強化し、高品質で競争力のある回転機システム製品を提供してまいります。

【背景と内容】

当社は2003年10月の会社設立以降、経営体質の強化と事業発展のために様々な構造改革を実施し、業績は順調に推移しております。しかしながら、産業市場はグローバル化が進展しており、回転機システム事業ではこれまでの国内外競合メーカーに加え、中国、台湾、韓国、ブラジルなどのメーカーとの競争が激化しています。

このような厳しい市場環境下において、回転機システム事業は当社事業を支えるコアコンピタンスの技術であり、将来の事業競争力強化を見据えた生産体制の効率化、近代化、また人材の有効活用を図っていく必要があります。このため、現在の4工場体制を見直しして2工場に結集することで国内での生産を維持・強化し、今後とも国際競争力のある製品、システムを継続して提供出来る強固な生産体制の構築を目指します。

回転機システムは今後とも事業拡大を目指しており、工場数は減少しますが、京浜事業所及び長崎事業所の増強と生産性向上により生産能力・納期とも現状より改善する計画です。また、三重工場と時津工場の従業員は、再配置により、全員が引き続き回転機システム事業に従事するように計画しています。

【目的】

国内での生産体制を強化し、高品質で競争力のある製品を提供する。

1. 集中的な設備投資による工場の近代化
2. 人材の有効活用と技術・技能の伝承による、ものづくり力の強化
3. 管理業務の効率化

【スケジュール】

2008年4月より2009年3月にかけて順次移転予定

結集後の2工場の概要

工場名	京浜事業所	長崎事業所
所在地	神奈川県横浜市鶴見区末広町2-4 株式会社東芝 京浜事業所内	長崎県長崎市丸尾町6-14 三菱電機株式会社内
生産品目	500フレーム(2000kW相当)以上の大形電動機 (長崎から大形機種を移管)	250フレーム(75kW相当)～450フレームの中形電動機 (三重・時津の機種を移管)

注. フレーム: ベースから主軸中心までの高さ(mm)でモータの大きさを表す尺度

報道関係からの
お問い合わせ先

〒108-0073 東京都港区三田3-13-16 電話 03-5441-9122 FAX 03-5441-9125
東芝三菱電機産業システム株式会社 経営企画部 為本
E-mail:TAMEMOTO.kazuhiko@tmeic.co.jp